

「シンジケートローンの譲渡性向上に関する提案」公表にあたって

シンジケートローンは、譲渡のための手当てを予め契約で規定し、貸出実行当初から譲渡されることを想定した商品性、つまり、「市場性」をその商品特性の一つとしています。一方で、そのシンジケートローンにおけるセカンダリーの市場規模は、プライマリー市場に比して非常に小さく、プライマリー市場とセカンダリー市場がアンバランスな関係にあるのが実態です。シンジケートローンのさらなる発展のためには、このセカンダリー市場の拡大が喫緊の課題であることは、多くの市場参加者が認識しているところです。

しかしながら、その「市場性」を特徴とするシンジケートローンの譲渡取引において、「譲渡の際に発生するエージェントに対する手続きが煩雑」との市場参加者の声に反映されているように、シンジケートローンの譲渡取引において、実務上の手続きを効率化する余地があると考えられます。健全なシンジケートローン市場の育成のためには、この点を明確にし、早期に改善を図る動きが望まれます。

JSLA では、上記のようなシンジケートローンの譲渡取引における実務上の手続きを効率化するための議論を行うワーキンググループを立上げ、従来の手続・慣行等における課題点の抽出し、それらの課題を解決するための対応策をとりまとめ、提案として公表することとしました。

本提案が、シンジケートローン市場の拡大に資することを、心より期待しております。

平成 21 年 12 月

業務委員会 シンジケートローンの譲渡性向上 WG

WG リーダー 三菱東京 UFJ 銀行

WG メンバー あおぞら銀行、オリックス、信金中央金庫、住友信託銀行  
損害保険ジャパン、第一生命保険、中央三井信託銀行、農林中央金庫  
野村証券、BNP パリバ銀行、みずほコーポレート銀行  
三菱 UFJ 信託銀行、三菱東京 UFJ 銀行